

海外安全対策情報 2015 年度第 1 四半期（4 月～6 月）：アイスランド

1. 社会・治安情勢

良好な治安が保たれており、凶悪犯罪の発生も少ない。しかし、首都レイキャビク近隣では暴行（性的暴行を含む）や違法薬物に関わる犯罪が報告されている。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

（1）国家警察庁が 2015 年 5 月に発表した犯罪発生状況は以下のとおり。

- ア 刑事犯罪（麻薬犯罪,交通違反を除く）合計及び財産犯罪（窃盗,空き巣等）：若干減少。
- イ 交通違反合計及びスピード違反：違反全体のうちスピード違反が依然大きな割合を占めている。昨年 12 月に大幅に減少したものの、本年に入り直線的に増加した。本年 5 月の件数は前年 5 月の発生件数とほぼ同程度。
- ウ 2010 年来、外国人による交通事故が増加している。
- エ 空き巣：1,153 件（前期比 12%増）
- オ 暴行・傷害：1,242 件（前期比 9%増）
- カ 器物破損：1,757 件（前期比 2%減）
- キ 窃盗：過去 12 か月間に発生した窃盗犯の男女比において,女性犯罪者の占める割合が増加した。

注 1)刑事犯罪合計，財産犯罪，交通違反合計，スピード違反は、前年 5 月から本年 5 月までの 13 か月間の傾向を示した。

注 2)空き巣、暴行・傷害，器物破損は，前期（2013 年 6 月～2014 年 5 月）と今期（2014 年 6 月～2015 年 5 月）の発生件数を比較した。

（2）邦人被害事案

日本人の被害は報告されていない。

（3）邦人以外の被害事案

- ア 5 月中旬未明，5 人組がホテルに忍び込み，外国人旅行者の所持品を強奪した。
- イ 5 月下旬朝，ナイフを持った男がレイキャビク市内のコンビニエンスストアの店員を脅し，商品を強奪した。
- ウ 5 月末早朝，3 人組がコーパボーグル市内の商店店員を脅し，金品を強奪した。

3. テロ・爆弾事件発生状況

事件の発生は報告されていない。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

事件の発生は報告されていない。

5. 日本企業の安全に関わる諸問題

特段の問題は報告されていない。

以上